



THE Y'S MEN'S CLUB OF FUJI-GOKO

創 立 2003年3月12日

チャーターナイト 2003年5月10日

2024年 富士五湖クラブ 4月号プリテン 第234号

会長 小池亦彦
副会長 原 淑子
副会長 尾崎時恵
書記 後藤昭子
会計 望月喜代子
会計 武藤五子
直前会長 望月 勉

国際会長 ウルリック・ラウリドセン(デンマーク) 主題「輝かそう、あなたの光を」
スローガン「良いコミュニケーションは、全ての協力関係の基礎である」
アジア太平洋地域会長 利根川 恵子(川越) 主題:「変革のための光となろう」
スローガン「親睦を通して、輝き、力を得よう」
東日本区理事 山田 公平(宇都宮) 主題:「未来のために今、学びと気づきを！
未来のために、自信を育み、真の喜びに出会う！」
スローガン「コースアクションをワイズの主要な活動の一つに」
あずさ部部長 森本 俊子(長野) 主題「よい結果をもたらす心の安定と考える力を」
～面白いと思えることを再発見しよう～
富士五湖クラブ会長 小池亦彦 主題「継続の重要性」
～最善を尽くし常に最高であれ～

4月第1例会

2024年4月12日(金)19時～

於：青少年センター赤い屋根

開会点鐘	小池会長
会長あいさつ	小池会長
議事	
諸報告	
閉会点鐘	小池会長



4月富士 忍野にて

3月のデータ

会員数	12名
出席者	11名
出席率	92%

今月のハッピーバースデー

該当がありません。

今月のアニバーサリー

4月13日 武藤敏彦&五子夫妻
おめでとうございます



3月第1例会 報告

2024年3月8日(金)19時～

於：青少年センター赤い屋根

参加者：望月 2、原 2、後藤 2、尾崎

Zoom:須藤、三浦、小池、福田

小池会長は横浜で仕事のため、淑子副会長のあいさつで開会。



〈議事〉

- ・3/9-10 次期役員研修会
参加予定：淑子、尾崎、後藤
- ・3/23 東京サンライズ 35 周年記念例会
参加予定：原 2 (現地待ち合せ)、
望月 2、後藤 2 (東京駅行き高速バス)
- ・4/20 第 13 回フライングディスク大会
三浦：3/8 に各施設に案内を送付した。
参加賞のお菓子は、けやき園に依頼する。
メダルについては昨年同様にする。
須藤：バンザイ隊長をそろそろ引き継ぐ人がほしい。
- ・4/27 甲府 21 クラブ主催のベビーカーコンサート開催の案内をした。
他のクラブの活動を見るのも大事なので参加できる人は参加しましょう。
- ・6/1 第 27 回東日本区大会について
acco JAL パックに予約してあるので費用は 4/12 第 1 例会で一人¥55,000 集金しま

す。クラブとしては 5/31-6/2 の 2 泊 3 日で予定する。前夜祭も参加予定。一人 ¥27000 を 4/19 の第 2 例会で集金して事務局でまとめて申し込む。

参加予定：小池、望月 2、原 2、後藤 2、武藤、尾崎の 9 名(小池会長は仕事の都合で 6/1 のみ)日程、レンタカー手配などは追って進めていく。

- ・6/9 第 26 回山梨 YMCA チャリティラン
今年も西日本区大会と重なってしまった
- ・その他

福田担当主事より、ピンクシャツデー、韮崎に作っているキャンプ場についてのお話があった。クラブとしても 1 度、見学に行きたいとなった。クラブからはフライングディスク大会にリーダーの参加協力(ディスク拾い 8 名)をお願いした。→後日、福田主事がまとめて連絡くれることになった。

2023-2024 年度

次期会長・部役員研修会



原 淑子

3 月 9 日-10 日に東山荘で行われました「次期会長・部役員研修会」に参加して来ました。前回の会長(2017-2018)から 6 年振りですが、ついこの間の気がしています。

研修会の流れは、大体いつも同じ様なプログラムとは思いますが、今回参加していて内容が頭の上を通りすぎて行っている感じがしていました。自分の年齢を考えると理解力が低下したのかなぁ、とも思います。以前の研修会では、具体的に事務手続き等の説明も伺った様に思いますが、今回は、QR コード、web サイトから確認する様にとの説明も有りました。時代の流れと思いますが、もやーっとした感覚で終わりました。今更ながら会長職大丈夫かな・・・です。富士五湖クラブも平均年齢が上がって来ています。この先を考えるとメンバー数がもう数人増える

と良いのですが、中々難しいです。富士五湖クラブからは、後藤明久さん、尾崎時恵さん、原淑子が参加しました。お疲れ様でした。



後藤明久

2024年3月9～10日の1泊2日の日程で、日本YMCA同盟の東山荘にて、次期会長部役員研修会が開かれ、富士五湖クラブから次期会長原淑子さん、次々期会長尾崎時恵さん、次期あずさ部国際交流主査の後藤が参加しました。研修会はしっかりした内容で良かったのですが、参加人数が60名ほどで少なかったのが残念でした。運営はLT委員会が分担していてスムーズでした。ただ質疑時間がなくて方針のみ一方的な説明が、多く十分なコミュニケーションが取れなかった気がします。懇親会の料理は良かったのですが、予算無く、飲み物を全て持ち込みし、缶ビールで乾杯は味気なく、かつ会場にも失礼だと思いました。



懇親会終了前には、望月夫妻、原さん、あっこさんも到着していました。次期あずさ部長のピーターを囲む会は、望月さんが持ち込みして、会場設定し、大盛り上がりでした。ピーター次期部長は日本酒を準備していて、かなり酔っぱらい状態でした。参加者17名のうち、7名が富士五湖クラブでした。あっこさんと他の部も訪問し、フライングディスク大会のチラシを配ってアピールしました。榎本富士山部長や金子書紀、斎藤福男さんも参加表明してくれました。

ピーター次期部長も日本酒を持って他の部を訪問するとの事で、後藤も同行し、顔売りに協力しました。

富士五湖クラブの応援団も11時頃？に帰り、代わりに他の部長や山田理事も来て、最後まで後藤は付き合い盛り上がりました。多分3時前頃？にやっと解散になりました。

有意義？な楽しく長い懇親会お疲れ様でした。

東京サンライズワイズメンズクラブ 35周年記念例会



原 俊彦

3月23日(土)、東京サンライズ35周年記念例会が京橋モルチェにて開催されました。

実はこの日配られた記念誌を開いてビックリ！

「サンライズは山手クラブ35周年の記念事業の一つとしてスタートした。」との事、初めて知ったこの事実。山手クラブの設立から70年、今日まで続いて来た長い年月の重さを改めて感じた次第です

冒頭、先日77歳で逝去されたサンライズ最大の功労者・小山憲彦ワイズを偲び私が追悼のご挨拶、奥様から亡くなる当日の様子、また懐かしい写真の数々が映しだされありし日の故人を偲びました。

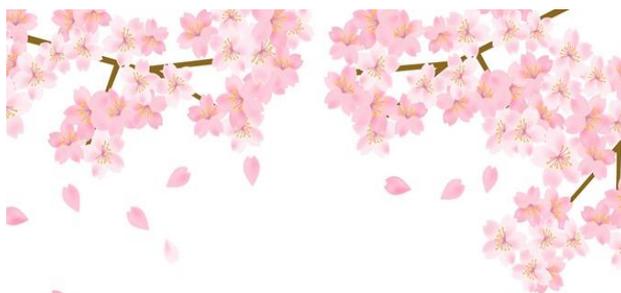
記念会には台湾からケニスとお嬢さんが、また

設立当初から長年に亘り担当主事を務めて頂いた相馬克行さんとも何十年振りかでお会いし、暫し懐かしい思い出話に花が咲きました。出席者 80 名余り、明治屋直轄のレストランだけあって出されたコース料理はこの種の会合の中でもトップクラス・・・何れも本格料理で本当に美味しかったです。



富士五湖からは望月夫妻、後藤夫妻そして我々2人の計6名でした。終わってバスの出発時間まで時間があるとの事で同じビルの餃子専門店

軽く一杯、相磯さん、山口さん、小倉さんも加わって大いに盛り上がりました。



一緒に十勝大会
アピールに参加



「あれやこれや」

武藤五子

春がやっと来たような気がする今年の春、今までは仕事が障害者施設なのもあり、どこかでコロナへの感染の心配をしながら出かけていたが、やっと気にせず色んな所にも出かけられるようになりました。昨年秋に行ってパスの取り方が変わっていてびっくりした、東京ディズニーランドに4月に出かける予定を立てました。東日本区大会の十勝も今からとても楽しみにしています。今までの分も取り返すように羽ばたきたいと思います。

これからの予定

- 4月12日(金) 19時～ 4月第1例会 青少年センター赤い屋根
- 4月19日(金) 19時～ 4月第2例会 望月宅
- 4月20日(土) 9時～ 第13回障がい者フライングディスク大会 in 北麓
- 5月10日(金) 19時～ 5月第1例会 青少年センター赤い屋根
- 5月11日(土) 13時～ 第3回あずさ部箱根山評議会 山手センター
- 5月24日(金) 19時～ 5月第2例会 青少年センター赤い屋根
- 6月 1日(土) (富士五湖 5/31-6/2) 第27回東日本区大会 十勝



《山梨 YMCA だより》

「LOVE」と共に

総主事 中田純子

山梨 YMCA には以下の通り行動指針があります。スタッフが一丸となり 2024 年度もこれに則り事業展開してまいります。

山梨 YMCA の行動指針は「LOVE」

- L (Life support) : YMCA 基本原則、FOR ALL の精神に立ち返り、イエスキリストの生き方に倣って、すべての人々のいのち、暮らし、人生に寄り添う。
- O (Outreach) : オンラインコミュニティーづくりも活用、一人でも多くの支援を求める人のそばに出向き、インクルーシブな社会実現のために活動拠点を拡大する。
- V (Volunteer) : ワイズとの協働を強め、ユースの力をパートナーとしつつ、関連する団体・企業と連携し、地域共生社会創生の実現を目指す。
- E (Education) : 全人一貫教育で Spirit, Mind, Body の調和のとれた人材を育成し、ポジティブネットを作り、チェンジエージェントを養成する。

人の一生涯に寄り添う山梨 YMCA は 0 才からの保育園事業、老いに寄り添う高齢者デイサービス事業等の様々な事業を通して、年齢、性別、国籍、生きやすさ生きづらさを問わず集う場を目指します。ひとりひとりが与えられた命を大切に輝くことを最優先した各事業展開していきます。

したい何か（居場所・学び・夢）が みつかり、
共に支え合う友・仲間・スタッフに つながり、
自分も周りのみんなも よくなっていく。
かけがえのない場所を提供させていただきます。

ワイズメンズとの協働を強め地域共生社会創生の実現を目指す「V」となっております。

